

【資料提供】

月 日 (曜日)	担当課 (室)	電話	担当者
6月10日(木)	徳島県立近代美術館	088-668-1088 fax:088-668-7198	友井伸一 三宅翔士

近代美術館 特別展 「自転車のある情景」展 の開催について

1 趣旨

自転車は、スポーツや移動手段のみならず、環境、健康、ファッションなどの観点からも、その魅力が近年再発見されつつあります。そんな自転車に、美術やデザインからアプローチします。本展では、自転車がモチーフになった絵画やポスターなどの美術作品と、実際の自転車を展示します。自転車が登場する多彩な美術を味わうとともに、自転車そのもののデザイン性や機能美などを発見する機会となることを願っています。「美術」を幅広い視点から見直すとともに、自転車を通じて美術とスポーツの豊かなあり方を考えます。

2 会期：令和3年7月17日（土）～9月5日（日）（44日間）

3 会場：徳島県立近代美術館 展示室3

4 主催：徳島県立近代美術館

後援：徳島新聞社、四国放送株式会社、NHK徳島放送局、エフエム徳島、（公財）徳島県文化振興財団

助成：（一財）地域創造

協力：東京サイクルデザイン専門学校／企画協力：アートプランニングレイ

5 開館時間：9時30分～17時

6 休館日：毎週月曜日、8月10日（火）※8月9日（月・振替休日）は開館

7 観覧料：一般900[720]円／高・大生670[530]円／小・中生450[360]円

[ ] 内は20名以上の団体料金。＊各種割引あり

8 出品内容：

- (1) 自転車の実物や部品：クラシックな19世紀末から現代の新しいデザインまで 約25点。
- (2) 自転車に関係の深い美術作品：世紀末のポスター、レジェ、ディック・ブルーナ、瑛九、山下菊二、松本竣介などの絵画や版画、カルチェ＝ブレッソン、植田正治、石元泰博、大辻清司、森山大道などの写真 約95点。
- (3) オリンピック自転車競技に関わる資料 約10点。 計 約130点。

9 関連行事：

- ・スペシャルトーク「自転車と美術のたのしいお話」

講師：中西裕幸氏（ナカニシサイクル代表）8月1日（日）14時～15時30分

- ・「学芸員の見どころ解説」7月25日（日）、8月15日（日）、29日（日）14時～15時
- ・「手話通訳付き展示解説」7月31日（土）10時～11時30分
- ・こども鑑賞クラブ「自転車大集合」7月31日（土）14時～14時45分

10 広報用画像：「ちらし」掲載画像を提供できます。ご連絡ください。

（石元泰博〈シカゴ ビーチ〉を除く）。

※ ちらし、ホームページもご参照ください。 <https://art.bunmori.tokushima.jp/bicycle>

※ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、内容が変更となることがあります。